

# ドライバーの「労働時間削減」「労働環境改善」を実現する「中継輸送」

輸送効率化特集

## 中継物流拠点「コネクティア浜松」の活用によりドライバーの負担を軽減



同社のトレーラが深夜、広い作業スペースが確保された「コネクティア浜松」に到着すると、直ちにトラック交換作業に入る

『広報とらつく』では、トラック運送業界における輸送効率化を目指すための様々な取り組みをシリーズで紹介。取り組みの現状や輸送効率化の効果、現状における課題、また今後の展開などについて取り上げていきます。

今回は「中継輸送」をテーマに、新東名高速道路浜松サービスエリア（SA）隣接地に設置された中継物流拠点「コネクティア浜松」を活用して中継輸送を実施している、コフジ物流（堂坂佳延代表取締役社長）における事例を紹介します。

### コフジ物流株式会社（大阪府枚方市）

10年以上前から中継輸送を導入

#### トレーラ化によりさらなる効率化を図る



堂坂 佳延 代表取締役社長



井後 敦 専務取締役

コフジ物流は、大阪府枚方市の本社営業所のほか、関東支店（埼玉県越谷市）、東大阪営業所（大阪府東大阪市）に拠点を構える運送会社で、主に関東～関西間の輸送を行っている。

同社における中継輸送の歴史は、10年以上前にさかのぼることができる。金曜の夜に関東と関西を出発するドライバーを中継（中間）拠点で交代させ、土曜の朝にそれぞれ発地に戻ってくるようにしたのである。

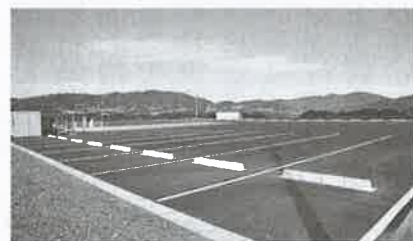
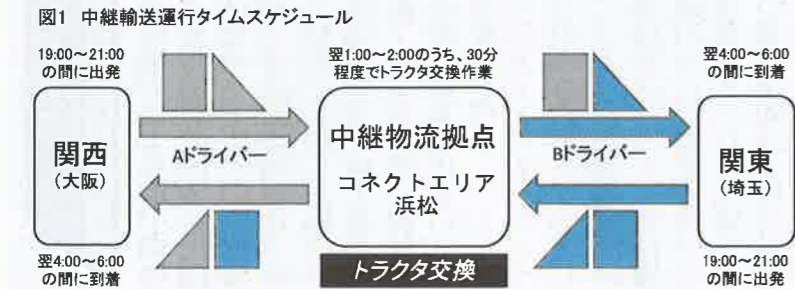
同社では、まず単車による輸送から中継輸送を開始した。しかし、運転するトラックが中継拠点で入れ替わること、中には寝袋などの私物が積

### 求められた「安全・安心に中継できる拠点」

中継輸送は1日3便にまで増加

全国的にドライバー不足が深刻化していく中で、ドライバーの労働環境改善と負担軽減の観点から、同社でも順次中継輸送を拡大してきた。現在では、週末に限らずに毎日中継輸送を実施。関東と関西から毎日出発する長距離便5便（車両10台）のうち、3便で中継輸送を実施している。

同社における中継輸送に関する運行を、図1



広い作業スペースが確保されている「コネクティア浜松」



「コネクティア浜松」にはドライバー専用の休憩スペースも用意されている

「以前の確認がなくて、主に内でのトラックで、ドライバーは大きな負担を言わせています。ただ、コネクティアに降りることも、高速を

を得ないドライバーもいたため、中継輸送を開始した当初はドライバーからの不満もあったという。そこで同社では、2年前に中継輸送のトレーラ化に踏み切った。中継拠点でトラック交換を行うことにより、往路・復路ともに同じトラックに乗務することができるようになったため、中継輸送に対するドライバーの反応も良くなった。

同社では、コネクティア浜松の利用開始にあたり、車両10台分の利用申し込みを行った。また、利用開始に際して、同社では長距離の走行ルートに東名高速から新東名高速に切り替えた。これにより、走行距離が短くなり、高速料金が低減されるという副次効果もあったという。

コネクティア浜松に到着した同社のトレーラは、非接触ICカードによる自動開閉入退場システムによって入場することができ、入退場の際にドライバーが特別な操作を行う必要がないため、ドライバーの負担感

はほとんどない。コネクティア浜松には大型車用の駐車マスが30台分設けられており、トラック交換などを行う作業スペースには余裕がある（ただし、荷物の積み替えはできない）。また、利用にあたっては事前予

### 中継輸送のさらなる拡大に貢献へ

中継物流拠点「コネクティア浜松」が開業

幅に減少し、毎日自宅に帰ることができるようになったのである。

また、同社では本社営業所に24時間運行管理者を配置しており、逐一道路状況も確認している。途中で渋滞が発生し、中継のタイミングに合

中継輸送を始めた当初は、中継拠点として場所があるわけなかった。そのための交代や、東京と中間地点にある下で実施して、中継輸送



コネクティア浜松 概要	
場所	新東名高速道路 浜松SA (下り線) 隣接地
敷地面積	約8,000㎡、駐車マス数30台
利用料金	600円(税別) / 台・回、1回当たり1.5時間利用
利用料金	1,000円～4,000円(税別) / 台・月 ※登録台数による

「広報とらつく」では、トラック送業界における輸送効率化を目的とした様々な取り組みをシリーズで紹介。取り組みの現状や効率化の効果、現状における課題、また今後の展開などについて取上げていきます。

## コフジ物流株式会社（大阪府枚方市）

以上前から中継輸送を導入

### レーラ化により さらなる効率化を図る



堂坂 佳延  
代表取締役社長



井後 敦  
専務取締役

シ物流(株)は、大阪府枚方市の本社営業所(中)、東大阪営業所(枚方市)に拠点を置く中継輸送会社である。

### 求められた 「安全・安心に中継できる拠点」

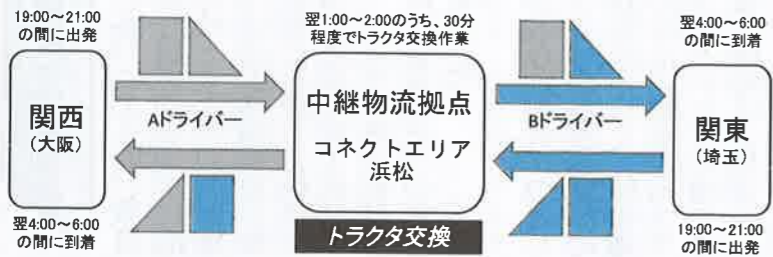
中継輸送は1日3便にまで増加

全国的にドライバー不足が深刻化していく中で、ドライバーの労働環境改善と負担軽減の観点から、同社でも順次中継輸送を拡大してきた。現在では、週末に限らずに毎日中継輸送を実施。関東と関西から毎日出発する長距離便5便(車両10台)のうち、3便で中継輸送を実施している。同社における中継輸送に関する運行を、図1



同社のトレーラが深夜、広い作業スペースが確保された「コネクティア浜松」に到着すると、直ちにトラック交換作業に入る

図1 中継輸送運行タイムスケジュール

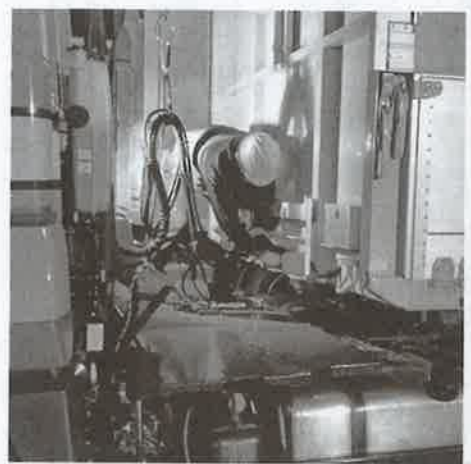


広い作業スペースが確保されている「コネクティア浜松」



「コネクティア浜松」にはドライバー専用の休憩スペースも用意されている

トラック交換作業は30分ほどで完了。専用施設を利用することで作業の安全性が向上した



関東からのドライバーと関西からのドライバーが伝票を交換。別のトレーラをけん引して出発地へと戻っていく



幅に減少し、毎日自宅に帰ることができるようになったのである。また、同社では本社営業所に24時間運行管理者を配置しており、逐一道路状況も確認している。途中で渋滞が発生し、中継のタイミングに間に合

いそうもない場合には、中継拠点でのトラック交換を伴う運行であっても、運行管理者からの指示により急遽中継をしない走り切らせるといった対応も取られるという。ところで、同社が中継輸送を始めた当初は、中継拠点として整備された場所があるわけではなく、そのために、ドライバーの交代やトラック交換は、東京と大阪のほぼ中間地点にあたる静岡県下で実施していた。しかし、中継輸送を目的に整備された場所で行っている

### 中継物流拠点「コネクティア浜松」が開業

### 中継輸送のさらなる 拡大に貢献へ

同社では、コネクティア浜松の利用開始にあたり、車両10台分の利用申し込みを行った。また、利用開始に際して、同社では長距離便の走行ルートを通り、高速度から新東名高速に切り替えた。これにより、走行距離が短くなり、高速料金が低減されるという副次効果もあつたという。

コネクティア浜松 概要	
場所	新東名高速道路 浜松SA(下り線)隣接地
敷地面積	約8,000㎡、駐車マス数30台
利用料金	600円(税別)/台・回、1回当たり1.5時間利用
月会費	1,000円~4,000円(税別)/台・月 ※登録台数による
利用方法	①事前に公式WEBサイトから利用登録。利用登録カードの発行。 ②専用の予約管理システムから利用日・時間帯を予約。 ③予約日時・時間帯に、利用登録カードにより利用。 ④利用料金・月会費は月締め・翌月末払い(登録会社へ全車両一括請求)。

「以前の的中継輸送では確実に車を止められる保証がなく、また狭い敷地内でのトラック交換も大変で、ドライバーにとつては大きな負担となっていました。コネクティア浜松を中継物流拠点として活用することで、駐車場が確保され、しかもドライバーが余裕をもってトラック交換ができるようになったことは、当社の中継輸送にとって大きなメリットになっています。ただ、ひとつ希望を言わせていただくと、コネクティア浜松の利用にあたり高速道路を一度降りることになるので、高速を利用したま

たわけではなく、また他の車両で駐車場がいっぱいになっていることも多かったため、ドライバーの交代やトラック交換がスムーズに行えないこともあった。

長距離便における中継輸送が拡大していく中で、同社では安全に中継できる拠点の確保が大きな課題となっていた。そうした中で、同社と取引があり、中日本高速道路(株)と共同で中継物流拠点「コネクティア浜松」の運営にあたっている遠州トラック(株)から同施設を紹介があり、同社でも中継物流拠点としてコネクティア浜松を活用することを決めた。

「中継輸送はドライバーの労働時間削減に繋がるとも、実際にドライバーからも大変好評です。一方で、採算面からみた場合、中継輸送の継続・拡大のために、車両の大型化等を通じてより一層輸送の効率化を図るなど工夫が必要だと思えます。当社としては、中継輸送を継続・拡大し、今後も輸送の効率化とドライバーの労働環境改善を積極的に進めていきたいと考えています。」(堂坂社長)

## コフジ物流株式会社

代表取締役社長 堂坂 佳延  
本社所在地 大阪府枚方市 春日西町 3-45-1  
設立 昭和50年9月26日  
資本金 1,500万円  
従業員数 300人(うちドライバー240人)  
車両数 240台

(取材協力) コフジ物流(株) 堂坂佳延代表取締役社長、井後敦専務取締役